

保健関係 感染予防

児童保健委員会では、毎年冬の時期に、児童集会で感染症予防をテーマにした発表を行っています。

今年度は、紙芝居を作成し、その紙芝居を動画で撮影して発表する予定です。アラウンジャーというスーパー戦隊風のキャラクターが登場し、手洗いを怠っている児童をウイルスから守るという設定です。

インフルエンザも流行し始め、府中市内の学校でも学級閉鎖を実施する学校が出ています。この3年間、様々な感染症対策が取られ、一時は休校や分散登校など、人と人との接触を避ける対策が取られました。休校の期間は3か月ほどでしたが、不要不急の外出が制限され、ステイホームを余儀なくされた子供たちは体力が低下し、視力の低下や肥満の増加など、健康面での課題も出ました。まだまだ収束とはいかないようですが、世の中の新型コロナウイルスに対する感染症対策は、人と人との接触を避けるではなく、自分の身は自分で守るという方法に変化しました。

- ・主な感染経路となる「手」を清潔にすること。
- ・空気を循環させるために換気をすること。
- ・免疫力を下げないように、規則正しい生活を送ること。
- ・のどを乾燥させないように、うがいや水分補給をこまめに行うこと。
- ・風邪症状がある場合には、マスクで飛沫を飛ばさないようにして、早めに休むこと。

結局は、新型コロナウイルスの流行前と変わらない、基本的な感染症対策が大切だということ、この3年間の感染症対策の変化から再確認することができました。新型コロナウイルスやインフルエンザ以外にも様々な感染症があり、私たちはこれからも様々な感染症と共に生活していくことになります。今後も基本的な感染症対策を続けていけるよう、児童保健委員会の活動等を通して児童に伝えていきたいと思えます。



インフルエンザにかかったら

元気になって登校する際には、保護者が記入する登校連絡票の提出が必要です。1月保健だよりの裏面に印刷して配布しました。学校からお渡しすることもできます。また、九小ホームページトップ画面の「保健室からのお知らせ」からダウンロードすることもできます。

<学校保健安全法で決められているインフルエンザの出席停止期間>

発症後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで ※発熱した日を0日目と数えます。

2月 あたたかい心で生活しよう

生活目標：気持ちの良い言葉づかいをしよう

保健目標：健康な心ですごそう

